

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



2024年7月29日
商工中金

地域金融機関と協調し、 高精度な金属加工を手掛ける株式会社スギムラ精工に対し、 総額18億6,000万円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンなどの取組みを通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献しています。

商工中金（諏訪支店）は、株式会社スギムラ精工（本社：長野県岡谷市、代表者：杉村 博幸）に対し、総額18億6,000万円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金と諏訪信用金庫がアレンジャーを務め、長野県信用農業協同組合連合会が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、自動車関連部品の金属プレス加工や金属プレス用金型の製造を手掛けています。金属プレス加工事業では、長年培ったノウハウに基づく新工法の開発により、高精度と低コストを両立した部品提供に努めるなど、顧客の多様なニーズに対応しています。

今回同社は、本シンジケートローンにより調達した資金を活用して、長短借入金のバランスを是正することにより、営業キャッシュフローと財務キャッシュフローのミスマッチを解消するとともに、将来の積極的な事業展開に向けて、一層の経営基盤の強化に取り組みます。

商工中金は、現地訪問や経営者等へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、既存債務のリストラクチャリングが必要と考え、地域金融機関と協調して本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り無保証で対応するなど、金融機関の支援体制強化に貢献しています。

商工中金は、地域金融機関と連携してお取引先の課題解決に繋がる財務構造改革及び本業支援を行うことで、中小企業の企業価値向上を図り、地域経済の発展に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組成金額	18億6,000万円 コミットメントライン タームローン	10億円 8億6,000万円
アレンジャー兼エージェント	商工中金	2億円
アレンジャー	諏訪信用金庫	14億円
参加金融機関	長野県信用農業協同組合連合会	2億6,000万円
契約締結日	2024年6月21日	

【株式会社スギムラ精工の概要】

所在地	長野県岡谷市長地御所2丁目13番32号	資本金	1億円
代表者	杉村 博幸	従業員数	82名(2024年7月現在)
業種	金属製品製造業	設立	1980年10月